

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年2月19日

【評価実施概要】

事業所番号	0174100933		
法人名	有限会社 グッドウィル		
事業所名	グループホーム 武佐の杜		
所在地	北海道釧路市武佐1丁目9番24号 (電話) 0154-46-2626		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成20年2月19日	評価確定日	平成20年3月18日

【情報提供票より】(平成19年10月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)17年12月8日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	19 人	常勤	13人, 非常勤 6人, 常勤換算 9.5人

(2) 建物概要

建物構造	木造 造り	
	2階建ての	1~2階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	40,000 円	その他の経費(月額)	15,000 円	
敷金	有(円) 無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,200 円	

(4) 利用者の概要(10月1日現在)

利用者人数	17 名	男性	5 名	女性	12 名
要介護1	3 名	要介護2	5 名		
要介護3	8 名	要介護4	1 名		
要介護5		要支援2			
年齢	平均 79 歳	最低	67 歳	最高	91 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	遠矢クリニック、伊藤隆志歯科医院
---------	------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

古い住宅街の一角に、新たに分譲された場所にあるホームは近隣に大型スーパーやコンビニ、公園、病院、福祉施設などがあり生活の至便性に優れている。町内会からの誘いや働きかけもも多く、町内会の行事等にもたくさん参加をさせていただいている。散歩に歩くとお茶に誘って頂いたり、通りかかった方が畑の作り方を教えてくださったり、町内の方が花壇を作ってくださいたりもしている。消火訓練にも町内会の方たちが参加してくださっている。広い共用空間には、茶筆筒・ちゃぶ台・ラジオ・ステレオなど昔懐かしい物が置かれ、利用者が思い思いに過ごせるようにソファなどが配置され、楽しげに歓談されている。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価では地域での見守りができていることがあげられていましたが、町内の方たちから様々な働きかけをしていただき、地域の方たちが見守ってくださる関係ができつつあります。洗剤・刃物などは保管場所が決められ管理がなされていました。
重点項目	今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:外部4)
	評価の意義を理解し全員で取り組んでいます。町内会長さんとの人間関係ができてきたこともあり、今年は更に地域を活かした取組みがしたいと考えています。自己評価の結果については入り口近くの誰でも手に取って見られる場所に置かれています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組み(関連項目:外部4,5,6)
	家族会会長、町内会長、民生委員、包括支援センター、ホーム長、事務長、介護支援専門員、職員、看護師が参加し実施されています。主な主題については 自己評価と外部評価の結果について 行事案内 ホーム内の近況報告 避難訓練について
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	「武佐の杜 かわら版」を毎月発行して利用者の日常の暮らしぶりやホーム行事参加の様子、新聞に載った利用者の俳句や短歌などが紹介されています。面会時などには何でも話していただける雰囲気作りに努めています。急変等ある時などには電話で連絡をするようにしています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目	ホームからの働きかけの前に町内会からホームに入会の案内や行事の案内がありました。町内会長さんは、近隣の町内会などでもホームのことを知っていただけるように「武佐の杜 かわら版」を15部回覧してもらえるようにしていただいています。消火訓練には町内会の方たちも参加、協力をしてくださいました。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所の理念をもとに、地域に根ざして互いに支え合えるホームを目指しているが、地域密着型としての理念とはなっていない。		地域との連携は様々な形でなされつつあります。今後は理念も地域密着型のものとなることが望まれます。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は入り口に近く目につきやすい場所に掲げられており、会議などでも実践に結びつくような共有がされている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会に加入させていただき、多くの行事にお誘いを受けている。盆踊り大会や婦人部主催の体操教室など様々な所に参加させていただいてる。近隣の理・美容院に出かけ、認知症への理解がある美容師さんが終了後、ホームまで送ってくださるなどしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価には全員で取り組んでいる。自己評価・昨年の外部評価の結果については運営推進会議でも伝えられている。評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は家族会会長、町内会長、民生委員、包括支援センター、ホーム長、事務長介護支援専門員・職員・看護師が出席し開催されている。運営推進会議を通してホーム行事の案内などを地域の方たちにも回覧していただけるようになっている。		運営推進会議は定期的には開催できていませんでしたので、今後は定期的開催することが望まれます。
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	事務長は必要時に市の担当者と連絡を取り相談をし、指導・助言をいただいてサービスの質の向上を目指している。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	毎月利用者の日頃の暮らしぶりや行事の様子などを載せた「武佐の杜 かわら版」や金銭出納についての報告をしている。また、状態変化については都度電話連絡などで詳細に報告している。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	来訪時には気軽に話せる雰囲気づくりに取り組んでいる。家族会があり意見を出していただけるよう、呼びかけている。運営推進会議にも家族の代表が参加してくださっている。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	管理者は職員の異動などで利用者に影響を与えないように配慮する取組みをしている。担当者が変更になった場合には、担当者からご家族に電話を入れることなどもしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	グループホーム連絡協議会に入り様々な研修に参加している。行けなかった職員には会議時に伝達研修がなされている。新しい職員には必要な資料を配付し、実際に見てもらいながら介護の方法などを伝えている。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	グループホーム協議会に入り、交換研修などを行っている。様々な研修や勉強会を通じても交流ができるようにしている。		
・安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	ご家族と共に入居前に見学をしていただき一緒にお茶を飲んだりお話をしたりしながら雰囲気馴染めるよう配慮したり、行事に参加して頂くなど徐々に馴染んでいただけるように工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	普段の生活の中で利用者と共に食事の準備をしたり畑仕事をしたり一緒にお茶を飲みながらお得意だったことやご希望を聞いている。その中で昔からの生活の知恵や畑仕事のこつなど教えていただくことも多い。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>日常の会話の中から買い物、外食、パークゴルフ、親戚に会いに行くことなど本人の希望や意向をくみ取り、本人の思いに近づけるように努めている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>入居後ばかりでなく入居前からのアセスメントを重視し本人やご家族の希望を聞きプランづくりをするよう努めている。担当者制を取り、介護支援専門員の監理のもと、会議で職員からの意見を取り入れながら介護計画を作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護計画は定期的に評価と見直しが行われている。また、利用者の状態変化に応じて期間終了前であっても都度、現状に即した介護計画の見直しが行われている。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>ご家族が連れて行けない時の通院の支援や地域の介護予防サークルへの参加、親戚に会いに行きたいなどのご希望に柔軟な対応を心がけている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。	利用者それぞれのかかりつけ医があり、相談・助言を受けている。往診や医療の訪問看護などもあり体調不良時などには連絡をとりながら適切な医療が受けられるよう支援されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	看取り近くまでホームにいらした方がこれまでに2名いらした。医療機関と連携して利用者・家族とも繰り返し相談し合いながら慎重に検討対応するよう取組みがされている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような対応は見受けられない。記録や個人情報に関するものは決められた場所で保管されている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	カラオケ・ビデオ・百人一首・卓球・買い物・入浴時間など一人ひとりのその日のペースや希望に添って生活できるよう支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	普段の会話の中で好みのもの、その日に食べたいものなどを聞きながら献立を考えたり、食事の下準備、下膳、食器洗い、片づけなど本人の力を活かしながら一緒に行っている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴日は基本的に決めているが利用者の希望に応じて対応している。時には夜間入浴も行っている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	行事の時には式次第を作り、様々な指示を出してくださる方や新聞に短歌や俳句の投稿をしている方もいらっしゃる。食事の準備などの他、天気の良い日には毎日ご自分の布団を干す方など、それぞれのお得意なことや興味に応じて支援している。		昔行っていた趣味を行えるようにするための支援をしようと考えている。
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	歩いていくことができる場所に大型スーパーやコンビニ、公園などがあり、散歩や買い物にも行きやすい。庭や畑仕事・ベランダでの日光浴などその日の希望に添って出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	職員は利用者の行動を見守り、鍵をかけないケアに取り組んでいる。利用者が外出する時は、職員がさりげなくついていくことで安全面で配慮している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防火管理者が配置されている。消火訓練は年2回利用者や町内会の方たちも参加して行われている。夜間想定訓練も行われている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	バランスの良いメニューになるよう心がけ一人ひとりが食べる量も配慮しながら配膳している。体調などに応じて記録もしている。水分は個別のペットボトルをテーブルに置き摂取量を記録している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	広い居間には、古い茶箆筥・ちゃぶ台・ステレオなどが置かれ、季節のものも飾られている。広い廊下には椅子やテーブルが配置され一人になったり利用者同士談笑できるスペースが確保されている。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には入居前に使われていた馴染みの家具などが置かれている。仏壇・位牌を持ってきていらっしゃる方もいて、毎朝ご飯をあげている。		

は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。